



連合長崎

ユースターニュース

2014 No.1

連合長崎青年委員会
発行日 2014.10
発行責任者 中村 修治
編集者 本多 賢史

「第4回連合九州ブロックユースラリー」

～つなごう！ひろげよう！仲間の輪～

連合長崎青年・女性委員会は、2014年10月11日(土)～12日(日)、第4回連合九州ブロックユースラリーをながさき県民の森キャンプ場で開催、九州各県より約90名、うち連合長崎からは構成組織より35名(男性28名、女性7名)、また実行委員として11名(青年委員会8名、女性委員会3名)が参加しました。連合九州ブロックユースラリーは、連合本部の青年活動委員会において示された青年活動指針を踏まえ、九州各県に集う青年組合員の交流・ネットワーク作り、リーダー育成等を目的に、九州各県持ち回りで2年に1回開催しており、今年は長崎県での開催となりました。

1日目は、13箇所のチェックポイントに設置されたクイズに答えながらウォークラリーを行いました。クイズは長崎に関するもの、連合に関するもの、

ワークルール(※)に関するものが出題され、班別で回答し、その得点で賞品(夕食のちゃんぽんの追加食材)を競いました。

夕食は班別で長崎ならではのちゃんぽんと飯盒炊飯によるご飯を作り、調理・食事をしながら交流を深め、夕食後は参加者全員で全体交流会を行いました。

※ワークルール

働く上で必要な法律や決まり、働く人を取り巻く状況などについて出題しています。連合やNPO法人などで構成する実行委員会により昨年11月「ワークルール検定」を創設しました。現在まで2回の検定を実施し、今年11月23日には第3回目のワークルール検定(初級編)が実施されます。



2日目は、班別で災害対応カードゲーム「クロスロード」を用いて分散会を行いました。「クロスロード」はカードに書かれた災害事例を自らの問題として考え、自分ならどのように対応するかを「YES」「NO」で自分の考えを示すとともに、参加者同士が



意見交換を行いながら、ゲームを進めていきます。全20問の設問に対し、班で最も意見が分かれた設問を1問選び、「班としてどう決断し対応するか」について議論しました。(分散会報告は台風の影響で終了を繰り上げたため実施できませんでした。)



【設問例】

【青年組合員編 No1】

若手組合員

国内で大規模な自然災害が発生、甚大な被害が出ている。同じ組合の若手組合員に声をかけて少しでも早く支援をしたいが、所属している組合としての対応はまだ決まっていない。

自ら率先して支援を行う?

Yes(率先して支援を行う)

No(組合の判断を待つ)

【「Yes」の意見】

- ・組合関係なしで、個人として支援を行う。
- ・組合を待てない、早くやりたい。
- ・若手が動けば、組合が動いてくれそう。
- ・待つ理由がない。

【「No」の意見】

- ・集まったところで、行動に移せない
- ・安全を確保できない。
- ・迅速な支援より、確実な支援をすべき。

連合奈良・連合長崎青年委員会意見交換会

2014年7月5日(土)～6日(日)、連合奈良青年委員会より5名、平和学習のため長崎を訪れ、5日(土)に連合長崎青年委員会と意見交換会を開催しました。

まず、被爆体験講話として、山田一美様(公益財団法人長崎平和推進協会継承部会)よりお話いただきました。山田様は、被爆地より2.3kmの路上で

被爆され(当時小学校6年生)、その時の被爆地の状況、体験を語っていただきました。

その後、連合奈良・連合長崎のそれぞれの青年委員会活動報告、意見交換会を行いました。それぞれの青年活動についての質問や、青年活動を行う上での悩み・課題等について話し合い、大変有意義な意見交換会となりました。



青年委員会レクリエーション(ミルクパン教室)

連合長崎青年委員会は、2014年5月31日(土)、組合員の交流を図る目的で「連合長崎青年委員会2014レクリエーション」を、おおむら夢ファーム・シュシュにて開催しました。構成組織より組合員の家族を含む36名が参加しました。

まずは、シュシュの体験教室で、ミルクパンケーキ作りを行いました。パン作りが初めての参加者も多く、苦戦しながらも、工夫を凝らしたオリジナルのパンを作ることができ、子どもたちも一緒に

楽しみました。体験教室の後は、昼食交流会としてバーベキューを行い、交流を深めました。

参加者からは、「初めてパン作りをしたので楽しかったです」、「子どもも大人も楽しく活動できました」等の声が聞かれました。来年度以降も「連合長崎青年委員会レクリエーション」を開催していきますので、来年度も多数の参加をお待ちしております。



「KNT47」の開催案内 ～連合古賀会長と語ろう～

連合は、古賀会長が、将来の労働運動を担う地域の若手組合リーダーに連合の活動や自身の労働運動への思いを直接伝え、連合運動の継承をはかることを目的に、全国47都道府県でKNT47(古賀会長と

ニューリーダーの直接対話)を展開しています。

連合長崎においては、2015年1月10日(時間・場所調整中)に開催予定です。詳細が決まり次第お知らせいたします。